

平成 29 年度 第 2 回 高知県公立大学法人経営審議会議事録

- 1 日 時：平成 29 年 10 月 18 日（水）14:00～15:40
- 2 場 所：高知県公立大学法人 永国寺キャンパス教育研究棟 3 階 役員会議室
- 3 出席者：中澤 卓史、磯部 雅彦、野嶋 佐由美、青木 章泰、五百藏 高浩、尾池 和夫、春日 文子、清水 明宏、村山 龍一、岡村 昭一、門田 登志和、小路 卓也、田村 壮児、十河 清、弥勒 美彦、山本 邦義
（監事）西岡 啓二郎、浜田 正博
欠席者：法光院 晶一
- 4 議事録署名人の選出
規定により理事長が議長を務め、議案について審議を行った。
本経営審議会の議事録署名人として、議長のほか、清水委員と田村委員を指名した。
- 5 議 事
 - 1 号議案 高知県公立大学法人危機管理規程の改正について
事務局より説明ののち、議案について審議を行い、原案どおり承認された。
危機に備え、訓練を実施することの重要性から、規程に訓練の実施について明記してはどうかという意見があった。これに対して、今後、危機事象にあわせた方針（マニュアル）を作成し、訓練の実施についてはそこに書き込む予定であると報告された。
また、学生の海外渡航に関する危機への対処について質問があり、大学の教育研究活動として渡航する場合については、対策が講じられていることが確認されたが、個人的な渡航については全てを把握する体制になっていないことから、少なくとも届出の徹底を図るようとの意見があった。
併せて渡航する学生には、海外でも通用するよう英字の学生証を発行すべきであると意見があった。
 - 2 号議案 高知県公立大学法人防火・防災対策規程の改正について
事務局より説明ののち、議案について審議を行い、原案どおり承認された。
 - 3 号議案 高知県公立大学法人平成 30 年度予算編成について
事務局より説明ののち、議案について審議を行った。
高校生が大学を選ぶ際の選択肢として、学びたい教員の有無は大きく、優秀な教員を確保するために予算をつけるべきであるが、資料では、教員を含めて人件費を削減すると読めるとの指摘があった。審議の結果、予算編成では教員の増加を見込んでおり、原案の「人的資源である教員数の適正化をはかり」という文言を「人的資源である教員の増加をはかりつつ」に修正することで、承認された。
県内大学間の協力・交流について質問があり、高知大学との医工連携等につい

て各大学から説明がなされた。

6 報 告

- 1号報告 高知県公立大学法人平成28年度業務実績評価の結果について
- 2号報告 高知県公立大学法人第1期中期目標期間業務実績評価の結果について
- 3号報告 平成28年度高知県公立大学法人財務諸表及び積立金に係る承認について
- 4号報告 高知工科大学助教に関する規程の制定について
- 5号報告 高知工科大学助教に関する規程の制定に伴う関連規程の改正について
- 6号報告 高知県立大学及び高知工科大学における活動報告について

7 その他

以上により、本日の議事を終了した。

うえのとおり、確認をする。

平成 年 月 日

議 長 _____ (印)

議事録署名人 _____ (印)

議事録署名人 _____ (印)